

団体概要書

令和 3年 2月10日 現在

団体名	しゅたいなー きょういくこうざ		【活動風景】 
	シュタイナー教育講座		
代表者 役職・氏名	代表 藤田真理子		
団体所在区	中央区		
主な活動場所	エルプラザ		
電話番号	080-1881-5725		
メールアドレス	<a href="mailto:kana7412@gmail.com">kana7412@gmail.com</a>		
HPアドレス	<a href="https://www.niinoko.amebaownd.com">https://www.niinoko.amebaownd.com</a>		
設立年月	2004年 4月	活動開始年月	2004年 4月
設立目的	1919年ドイツで始まり、現在、世界のおよそ1000もの学校で実践されているシュタイナー教育を、札幌の小学生たちにも体験してもらいたいとの思いから設立された。「自立した一人一人が、手をとって歩む社会」を目指すこの教育を通して、子どもたちが心豊かに成長し、未来を担う大人へと育ちゆく一助となるよう願っている。メディアによる情報の氾濫、早期教育、分断されゆく個々といった問題をはらむ現代社会において、フォルメン線描や手仕事、身体表現であるオイリュトミーといった芸術教育を行い、子どもたちの中に、本質を見る力、美しいものへの畏敬の念、そして他者への関心を育てることを目的としている。		
活動内容	年に3回、北海道外から講師を招いて、札幌近郊の小学生を対象にシュタイナー教育の授業を行っている。「教育は学問であってはならない。芸術であるべきだ」との観点から、子どもたちが生き生きと世界に関われるような芸術的な授業を実践。学年ごとに、「エポック・手仕事・オイリュトミー」の3部構成となっている。▼エポック授業では、主に国語と算数に取り組む。教師が語るイメージ豊かなお話を聞いたり、リズム体験の中から算数を学び、最後は美しいノートを作りあげる。▼手仕事では、編み物や縫い物など学齢にふさわしい取り組みを通し、他者のために行う意志力を養う。▼身体芸術であるオイリュトミーでは、調和のとれた美しい音やことばの導きで、体を動かし、バランスの取れた心身の成長を促す。これは、子どもが自らの道を力強く歩み、愛をもって世界を動かす大人となるための、道しるべである。		
活動実績	2004年 「9歳の家づくりプロジェクト」 2005年 継続的にシュタイナー教育を受ける場として、「教育講座(エポック授業)」 2007年 「9歳のパン釜づくりプロジェクト」 2008年 「教育講座(手仕事とオイリュトミー)」を他団体より継承 ～2019年 毎年、7月～9月に2日間ずつ、計6日間の講座を開催 2020年 東京オリンピック開催予定とコロナ禍の影響で、7月4日間9月2日間の開催		
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	